

もくじ

- ・ ラプンツェル

ラプンツェル

げんさく 原作： どうわ グリム童話

イラスト： kotokoto

へんしゅう 編集： YellowBirdProject

3

ある日、『シオン』という名前の王子が、数人の家来
たちと共に、森で狩りをしていました。

「ん？なんだこれは・・・誰かが歌を歌っている」

ふとシオンの耳に、かすかな歌声が聞こえてきまし
た。

「シオン様、この森には、恐ろしい魔女の住む塔が
あるといううわさを聞いたことがあります」

「危険です。もう帰りましょう」

「・・・いや、私はここに残る。この歌声がどうも気
なるのだ。お前たちは先に城に戻っている」

「お待ちください、シオン様ー！」

シオンは家来たちを置いて、その歌声の主を探しに、
一人で森の奥へ入っていきました。



5

うたごえ たよ もり なか
歌声を頼りに森の中をさまよっていると、やがて
シオンは大きな古い塔を見つけました。

けらい い とお まじょ す
「家来たちの言っていた通りだ。ここが魔女の住む
とう
塔なのか？」

うたごえ とう うえ おお まど なか
どうやら歌声は、塔の上にある、大きな窓の中から
き
聞こえているようです。シオンは塔の周りを探って
とう まわ さぐ
みましたが、不思議なことに、どこにも入り口らしき
ふ し ぎ い ぐち
ものがありませんでした。

なか はい
「おかしいな。どうやって、中に入ればよいのだ。
ああ、それにしても美しい歌声だ。この声の主は、
いつく うたごえ こえ むし
いったいだれ
一体誰なんだ」

まいにち とう した あし はこ
それから毎日、シオンは塔の下へと足を運び、
うつく うたごえ き い
その美しい歌声に聴き入っていました。

